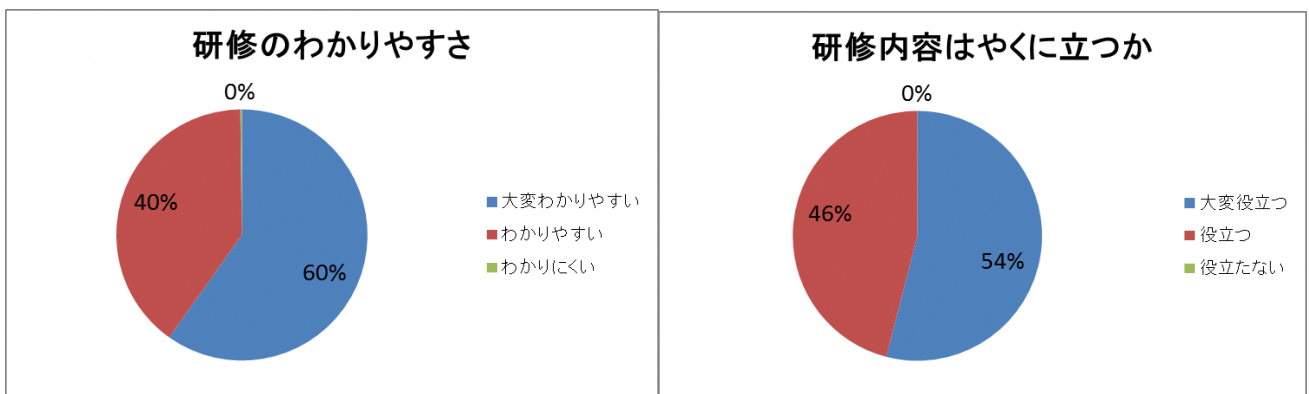
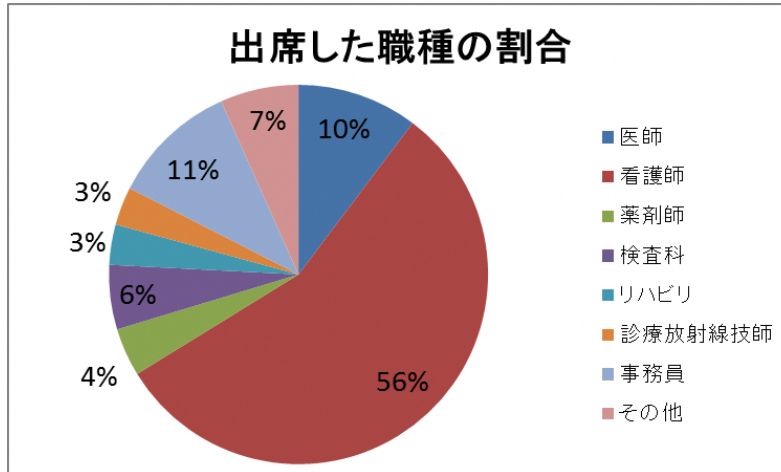


平成 29 年 7 月 5 日

平成 29 年度 第 1 回感染対策研修会

1. 参加者 584 名（院内研修実績報告書 参照）



3. 意見

【研修内容について】

（医師）

- ・おつかれさまでした
- ・リアルな事例の提示、青葉病院の実情に合った対策の説明がとても役立ちました。
- ・いつ自分が同じ経験をするのかと怖くなるような良い映像でした。
- ・針刺しの危険性が十分学べました。
- ・動画が分かりやすくてよい。
- ・当院の状況についてもよくわかりました。
- ・ありがとうございました。

(看護師)

- ・体液、血液暴露はとても他人ごとではないと再認識できました。
- ・採血時、血管が触知しにくいと手袋着用を省いてしまうことが正直あります。自分の身を守るためにも防護具等の使用をせねばと思いました。
- ・気をつけます。
- ・正しい感染予防を実施し針刺しを予防していきたい。
- ・針捨て BOX が FULL ライン以上になっていることあるため気をつけたい。
- ・分注器を使っていなかった。次回から使います。
- ・採血の分注時の方法ですが、外来にて血算などと共に静脈の血液ガスを採血した際の分注方法のルールはありますか
- ・分注器を使えなくはないですが血を垂らしてしまうこともあり感染リスクの低い方法があれば周知して欲しいです。(内科外来)
- ・針刺しの怖さがわかった。
- ・針入れ BOX の仕分けがバラバラなようである。針入れの中にアンプルやアル綿袋が入っている。
- ・DVD の事例などわかりやすかった。
- ・他院+当院での統計がわかり、よりわかりやすかった。

(放射線技師)

- ・やはりゆとりが必要ですね。

(事務)

- ・どうもありがとうございます。
- ・事例があり非常にわかりやすい研修でした。

【研修・会場について】

- ・サテライトの席が足りない。廊下の電気が明るくて見づらかった。
- ・時間きっちり終わってほしい。

【今後希望する研修内容について】

- ・青葉における抗菌薬に対する薬剤耐性菌
- ・勤務している病棟では空気感染のほうが多そうなので空気感染についてききたいです。